

令和3年度事業成績書

更生保護法人 端正会

2	1	7	0	4	9
---	---	---	---	---	---

1 更生保護事業

(1) 継続保護事業

ア 宿泊の供与をした被保護者の実人員とその内容

区分	保護の種別	保護観察所の長の委託に基づく保護 (委託保護)			被保護者からの申出に基づく保護 (任意保護)	合計	家庭裁判所からの 補導委託に基づく保護
		補導援護・救護	更生緊急保護	小計			
前年度から継続 (A)		9	4	13	0	13	0
当年度開始	入所 (B)	64	3	57	0	57	0
	種別異動 (C)	0	11	11	0	11	0
当年度終結	退所 (D)	43	17	60	0	60	0
	種別異動 (E)	11	0	11	0	11	0
翌年度へ継続 (A+B+C-D-E)		9	1	10	0	10	0
実人員 (A+B+C)		63	18	81	0	81	0
種別異動を除く実人員 (A+B)		63	7	70	0	70	0

イ 宿泊の供与及び食事の給与をした延人員

区分	保護の種別	保護観察所の長の委託に基づく保護 (委託保護)			被保護者からの申出に基づく保護 (任意保護)	合計	家庭裁判所からの 補導委託に基づく保護
		補導援護・救護	更生緊急保護	小計			
宿泊供与延人員		5,393	665	6,058	0	6,058	0
食事給与延人員		3,615	342	3,957	1,002	4,959	0

ウ 退所者の保護の期間その他の状況

(委託保護及び任意保護の退所者の内訳)

保護の期間 (人)		退所理由 (人)		退所先 (人)		退所時の職業 (人)	
5日未満	3	円満退所	51	親族	12	専門的・技術的職業従事者	1
10日 "	1	勧告退所		知人・友人	4	管理的職業従事者	0
20日 "	1	無断退所	6	下宿・借家等	34	事務従事者	1
1月 "	1	事故退所	4	就業先	1	販売従事者	0
2月 "	6	その他		社会福祉施設	0	サービス職業従事者	16
3月 "	13			その他	4	保安職業従事者	0
6月 "	31			不詳	5	農林・漁業作業者	1
1年 "	4					運輸・通信従事者	0
2年 "	0					技能工、探掘・製造・建設従事者及び 労務作業者	22
3年 "	0					無職者	18
3年以上	0					不詳	1
計	60	計	60	計	60	計	60

(家庭裁判所からの補導委託に基づく保護の退所者の内訳)

保護の期間 (人)		退所理由 (人)		退所先 (人)		退所時の職業 (人)	
5日未満		円満退所		親族		専門的・技術的職業従事者	
10日 "		勧告退所		知人・友人		管理的職業従事者	
20日 "		無断退所		下宿・借家等		事務従事者	
1月 "		事故退所		就業先		販売従事者	
2月 "		その他		社会福祉施設		サービス職業従事者	
3月 "				その他		保安職業従事者	
6月 "				不詳		農林・漁業作業者	
1年 "						運輸・通信従事者	
2年 "						技能工、探掘・製造・建設従事者及び 労務作業者	
3年 "						無職者	
3年以上						不詳	
計	0	計	0	計	0	計	0

(2) 一時保護事業

ア 保護を行った被保護者の実人員

区分	被保護者の種別	補導援護・救護の 対象者	更生緊急保護の 対象者	その他の者	合計
	実人員	0	0	26	26

イ 保護の内容

区分	被保護者の種別	補導援護・救護の 対象者	更生緊急保護の 対象者	その他の者	合計
	帰住の援助	0	0	0	0
	医療の援助	0	0	0	0
	就職の援助	0	0	0	0
金品の給 与又は貸 与	帰住旅費	0	0	0	0 (0)
	食事費	0	0	0	0 (0)
	その他	0	0	0	0 (0)
	生活相談	0	0	26	26
	その他	0	0	0	0

(3) 集団処遇の実施状況

別紙のとおり

2 公益事業

- (1) 事業の実施結果に関する事項
- (2) その他の事項

3 収益事業

- (1) 事業の実施結果に関する事項
- (2) その他の事項

(別紙)

(注)

1 「1 集団処遇の実施状況」について

(1) 次の区分に基づき、該当する値を記入すること。

区分: ① 個別SST

② 集団SST

③ 酒香・薬香教育

④ 就労支援

⑤ 社会奉仕活動

⑥ 職業訓練

⑦ 各種集会

⑧ レクリエーション

例) 酒香教育、薬香教育、薬物依存回復プログラム、回復者による講話

例) 就労に関する講座やセミナー、求職座談会・相談会

例) 地域清掃活動、地域活動へのボランティア参加

例) 職業講座、各種教室(料理、パソコン、絵手紙等)、交通安全、法律相談、防災・救命訓練、自己啓発

例) ミーティング、法話、敬香供養、元健保健言の卓話

例) 季節行事、コンサート、誕生日会、旅行、地域との交流会、スポーツ、観劇

(2) 「実施協力者」の欄は、集団処遇の実施に当たって協力を得た者について、○を選択すること。いずれにも該当しない場合は「その他」について○を選択し、その身分や職業等を記入すること。

2 「2 その他の特微的な処遇の実施状況」について

(1) 本欄には、集団による心理学等の専門的な知見に基づくアプローチ(上記1(1)の区分に該当するものを除く。)を記載すること。(例)ロラージュ療法、箱庭療法等

(2) 行数が足りないときは適宜、行を増やして作成すること。